

I アディクションに対する心理社会的支援 総論

今あらためて問う、「アディクションとは何か？」 松本俊彦 • 7

1 支援者の課題

アディクション支援における偏見

——私たち支援者はいったい何と戦わされているのか 片山宗紀 • 14

専門職支援者はいかにあるべきか

——孤立無援だったACE（逆境の小児期体験）サバイバーのオピニオン 風間 暁 • 21

2 さまざまな心理療法

依存症心理療法総論 村瀬華子 • 28

SMARPPとは本来何なのか？ 今村扶美 • 35

CRAFTの考えを応用した依存症家族支援 吉田精次 • 40

マッピングを用いた依存症治療 橋本 望・兼信宏恵 • 46

マインドフルネスを活用した依存症再発防止プログラム 吉田篤史・佐藤嘉孝・小砂哲太郎 • 54

女性のためのリカバリー・プログラム SeRA (Seeking to Recover from Addiction) 近藤あゆみ • 59

依存症専門作業療法プログラム「Real生活プログラム」 村田雄一・山元直道 • 65

依存症に対する治療共同体エンカウンター・グループの実際と意義 引土絵未 • 73

依存症に対する運動療法の実実際と意義 山下悠毅 • 79

心理支援提供主体としてのAI——「軽さ」ゆえの強みと弱み 宋 龍平 • 85

3 さまざまな心理社会的支援

併存性障害・重複障害を抱える者にリカバリー支援を提供するためのEBPツールキット

(ITCOD: Integrated Treatment for Co Occurring Disorders) について

..... 池田朋広・石川亜弓・江島智子 • 94

民間回復施設「ダルク」での依存症回復支援の実際 加藤 隆 • 100

ODでも覚醒剤や大麻でも、社会のウラ側で尊重されること

——ハームリダクション実践のはじまり・いま・これから ことうごろう • 107

ハウジングファースト——トラウマとアディクションからの回復のための安全な居場所

..... 熊倉陽介 • 114

自分流の自助グループ作りのすすめ 横道 誠 • 120

II 物質使用症

1 アルコール

一般診療科におけるアルコール問題の評価・介入・支援

——SBIRTSとは何か？ 小松知己 • 130

今日のアルコール使用症治療——断酒治療と減酒治療	湯本洋介	140
ストロング系アルコール飲料は本当に危険なのか？	吉岡貴史	147
アプリを用いた飲酒量低減治療の研究開発と社会実装	宋 龍平	156

2 覚醒剤

医療機関における覚醒剤使用症の外来治療	沖田恭治	164
HIV感染症を併存する覚醒剤使用症の支援 ——Chemsexに対するハームリダクションの可能性	山口正純	170
更生保護施設における薬物依存者支援における退所後の地域連携について	森田展彰・山口玲子	176
刑事司法と地域精神保健をつなぐ地域支援システム——Voice Bridges Project	高野 歩	183
わが国の大麻政策の課題と大麻使用症治療の実際	松本俊彦	189

3 医薬品

ベンゾジアゼピン受容体作動薬使用症の治療	宇佐美貴士・松本俊彦	198
医療用麻薬の不適切使用に対する治療	山口重樹	206
十代における市販薬の乱用、依存——当院における実践	矢島達朗・中島 直・森 秀徳	215
救命救急センターにおける医薬品過剰摂取に対する介入	臼杵理人	221
医薬品乱用当事者に対する新しい自助グループの試み「OD倶楽部」	倉田めば	226

III 嗜癖行動症

ギャンブル障害の治療——医療機関にできることとすべきこと	常岡俊昭	233
精神保健福祉センターにおけるギャンブル行動症への介入	小原圭司・佐藤寛志	241
ゲームの問題を抱える子どもたちの治療と回復支援——ゲームで繋がる子どもたち	辻 翔太・比江島誠人	247
インターネット依存に対する心理療法	三原聡子	255
eスポーツ活動とゲーム行動症	城野 匡・杉本啓介	262
性加害行動アディクションに対する心理療法	毛利真弓	268
クレプトマニアからの回復に必要なこと	高橋 悠	276

IV 座談会

アディクション支援——この四半世紀で変わったものと変わらないもの	松本俊彦・信田さよ子・大嶋栄子	285
----------------------------------	-----------------	-----